



第41号

発行 令和2年8月

公益社団法人  
向日市シルバー人材センター

〒617-0006

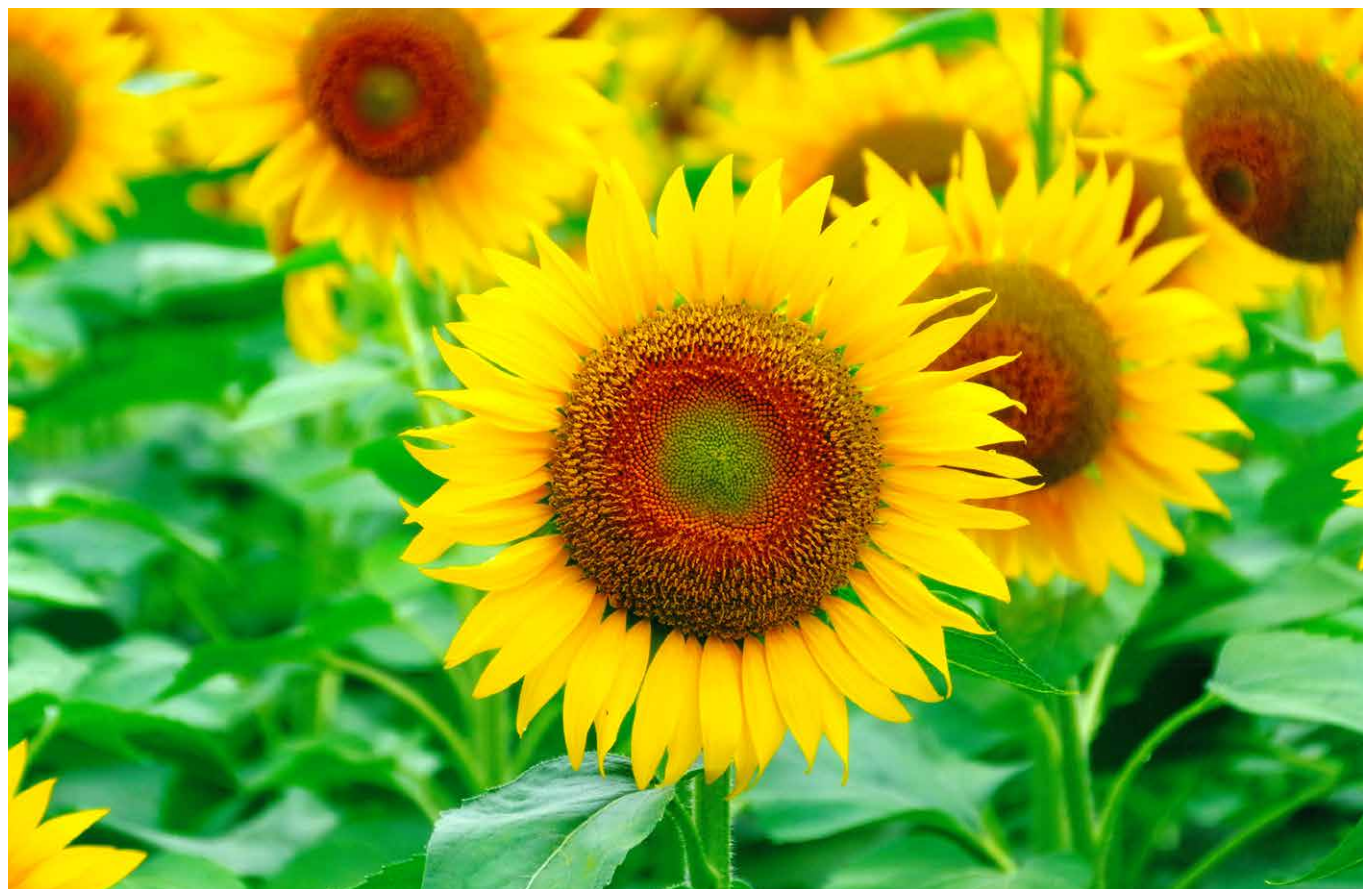
京都府向日市上植野町南開 66-1

TEL：075-932-3987

FAX：075-934-8600

URL：http://muko-sjc.com/

e-mail：muko@sjc.ne.jp



写真撮影 寺戸町 北川新造



令和2年5月18日  
定時総会で選任

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	専務理事	副理事長	理事長
安田	平	安田	水	平	中	上	柴	植	嶋
正	託	田	上	林	村	澤	崎	田	田
夫	治	孝	之	夫	男	郎	信	進	善
									久



# 新理事長就任のごあいさつ



新理事長  
嶋田 善久

この度の役員改選により、理事長の大役を仰せつかりました嶋田善久でございます。微力ながら向日市シルバー人材センターの事業発展に努めてまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また、長年にわたりましてお世話になりました廣田光雄前理事長には当センターの発展にご尽力賜り、関係者一同感謝申し上げます。

当センターは、平成元年4月に発足し、その後、会員数、契約額も順調に推移し、昨年設立30周年を迎えることができました。あらためて関係各位に厚くお礼申し上げますとともに、歴代の役員、会員の皆様方のご努力に敬意を表します。

さて、わが国における急速な高齢化と少子化が相まった人口減少社会の中で、社会の活力を維持し、持続的な成長を実現していくためには、雇用の場における女性の活躍促進や働く意欲のある高齢者が、年齢に関わりなくその能力や経験を活かして生涯現役で活躍し続けられる社会環境が必要不可欠であります。

このような状況の中、当センターでは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の活躍の場を創出し、高齢者の「健康保持増進」「生きがいつくり」「社会参加の促進」など、地域社会の活性化に寄与することを目的に積極的な事業を展開してまいりたいと考えております。

しかしながら、現在、本年3月以降急激に感染拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、「緊急事態宣言」が発令され、感染の不安と闘いながらの自粛生活を余儀なくされました。学校をはじめ各種施設に休業要請があり、企業や事業所の営業活動停止により経済活動が停滞し、日本経

済も大きなダメージを受けています。

当センターにおきましても、感染拡大防止対策のため定時総会の規模縮小や入会説明会、各種講習会の開催中止など事業運営にも支障が生じている状況であります。また、休業や経営悪化により発注者様からの仕事の受注が激減しており、会員の皆様へ十分な就業が確保できないなど多大の影響が発生しているところであります。

この危機的状況を乗り越えるため、役員一丸となって事業運営に努めてまいり所存でございます。引き続き会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 退任にあたって



前理事長  
廣田 光雄

令和2年度の総会をもちまして、退任することとなりました。

在任中は、関係各位に大変お世話になりましたことに厚く感謝申し上げます。

私は、平成22年に理事長に選任され、翌年の平成23年には公益社団法人に移行、その後も会員数、業績とも堅調に推移し、昨年は設立30周年の節目を迎えることができました。

理事長として10年間、会員並びに役員の皆様からの温かいご協力に支えられ無事に乗り切ることができましたことは、皆様方の長い間のご支援の賜物であり、心から厚く御礼申し上げます。

今後のシルバー事業は、課題が山積みではありますが、嶋田新理事長のもと向日市シルバー人材センターの限らない発展と会員皆様方のご活躍、ご健勝を心から祈念いたしまして私の退任の挨拶とさせていただきます。

# 定時総会報告



開会の挨拶をする廣田前理事長

5月18日(月)午後1時から向日市シルバー人材センター会議室において、令和2年度定時総会を開催いたしました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会員の皆様には会場への来場をご遠慮いただき、書面による議決権行使によってご賛同頂き、会員384名の内、出席者285名(うち議決権行使書提出者282名)により決議を行いました。

## 【報告・議案事項は次のとおりです。】

- 報告第1号 令和元年度収支補正予算について
- 報告第2号 令和2年度事業計画について
- 報告第3号 令和2年度収支予算について
- 議案第1号 令和元年度事業報告について
- 議案第2号 令和元年度収支決算報告について  
監査報告
- 議案第3号 理事長への権限委任について
- 議案第4号 役員を選任について

以上、提案された各議案については、すべて承認されました。

なお、令和元年度の契約金額は、前年度と比べ公共事業で3.4%の増、民間事業で0.8%の増、全体として、373万円、率にして、2.1%の増となり、単年度収支は257万円の黒字となりました。

また、会員数は、令和元年度末で405名と、前年度に比べ12名の増加となりました。



本年度の定時総会は当センター会議室で開催いたしました

# 安全・適正就業委員会

## 【安全・適正就業委員の紹介】

- ・上澤 史郎
- ・小寫 隆
- ・佐竹 治好
- ・平 託治
- ・平林 勇夫
- ・安田 正夫
- ・柳川 則之
- ・片岡 法康

## 【事故報告】

令和2年1月から7月に発生した事故は以下のとおりです。

- 除草作業中、他の会員が使用していた草刈機の刃が欠け飛散し、15m先で作業をおこなっていた会員の左腕に刺さり、1cmの切り傷。3日間の通院 (81歳 男性)
- 屋内清掃作業中、廊下のすのこにつまずき転倒。左足ふくらはぎ肉離れを起こす。現在、通院中。(79歳 女性)



植木剪定の現場をパトロールする委員



7月に安全パトロールを実施しました

## 【シルバー保険】

シルバー人材センターでは、会員の皆様に安心して就業していただくため、就業中にけがなどを被った場合に補償を行う「傷害保険」と、就業中に他人の身体や財物に損害を与えた場合に補償を行う「賠償責任保険」に加入しています。

### ● 傷害保険

給付内容は「通院保険金」「入院保険金」「死亡保険金」があります。

### ● 賠償責任保険

(他人への身体への賠償)5億円  
(財物の賠償)1事故5千万円  
※適応範囲がありますので、詳しくは事務局にお問い合わせください。

## 【安全標語】

安全標語の募集にたくさんのご応募をいただきありがとうございました。

集まった20作品を安全委員のメンバーで審査し、その中から2作品を当センター代表として京都府シルバー人材センター連合会安全・適正就業委員会へ推薦しました。今年度の受賞作品は次のとおりです。

京都府シルバー人材センター連合会  
令和2年度安全標語受賞作品

### 最優秀賞

過信する 心のゆるみ 事故のもと

綾部市 大西秀夫

### 優秀賞

歳重ね 慣れに頼るは 事故のもと

亀岡市 高木正子

### 優秀賞

若くない 声を掛け合い 助け合う

京丹後市 岡垣都志子

向日市シルバー人材センター推薦作品

### 事故は無し

安全確認 する方(ヒト)は

寺戸町 伊田勝行

### 思いやり

声かけ作業 事故防ぐ

寺戸町 平林勇夫



# 令和2年度の 熱中症予防行動

環境省  
厚生労働省  
令和2年5月

## 「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

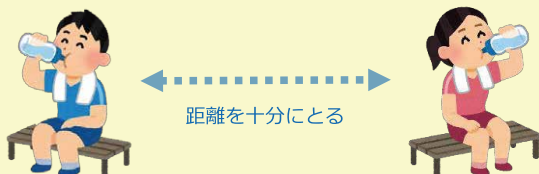
新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

### 1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する



### 2 適宜マスクをはずしましょう



- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

### 3 こまめに水分補給しましょう



- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

### 4 日頃から健康管理をしましょう



- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

### 5 暑さに備えた体作りをしましょう



- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。



新型コロナウイルス感染症に関する情報:

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

熱中症に関する詳しい情報: <https://www.wbgt.env.go.jp/>



# 新型コロナウイルス感染症への対策



6月には、小中学校の休校も解除され、休止していた学校関係の就業も再開されました

本年初頭より中国から全世界に広がった新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本も社会・経済に甚大な影響を受けました。当センターの就業等に関しても、3月以降、学校関係や一部企業等への就業が一時中断しました。会員の皆様へも思うように就業のご案内が出来ず、ご不便をおかけしました。令和2年5月21日付けで京都府の緊急事態宣言が解除され、就業の依頼も少しずつ回復してきています。日常生活も徐々に平常に戻りつつありますが、ソーシャルディスタンス(人と人との距離)・3つの密・新しい生活様式等の感染症予防対策を常に意識しながら就業していきましょう。

## 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手を洗い、手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気(エアコン併用で室温を28℃以下)
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



手洗い



咳エチケット



換気



受付カウンターに飛沫感染防止のための透明シートを設置しました。



入退室の際は、手指アルコール消毒をお願いします。



密集を避けるため、事務所入口に「履行確認書」の提出箱を設置しています。ぜひご利用ください。

センターでも、様々な感染症予防対策を行っています。ご協力をお願いいたします。

# Withコロナ時代の暮らし方

緊急事態宣言は5月21日に解除されましたが、「コロナとの共存はまだまだ続くものと思われまます。会員の皆さんに自粛期間中の過ごし方や、今後の暮らし方について聞いてみました。



上植野町 平 託治

2020年、東京オリンピック開催にうかれていた私達を、震撼とさせるニュースが入ってきました。中国武漢でコロナウイルスにより、多数の死者が出ているとのこと。

1918年スペインで大流行した「スペイン風邪」のウイルスに匹敵す強力なウイルスとのこと。日本でも、横浜港に寄港したダイヤモンドプリンセス号の船内でも多くの感染者が出ました。

次に、東京で、大阪で、感染者が何人出ましたとニュースで流れるようになり政府より、三密を避け外出の自粛要請が出されるようになり、私達の生活スタイルも大きく変化せざるを得なくなりました。

私も日課である朝の散歩を、7時からを6時からとし、人の少ない時間帯としその他の時間を家で新聞を読んだり、ナンプレして日々を過ごしました。

6月に入り自粛要請が解除されました。しかし、まだまだ油断は出来ません。高齢者程、ウイルスに感染すれば死亡率が高いとのこと。

いずれ開発されるであろうワクチンが出来るまで、今少しの間ガマンして、ウガイ・手洗・マスクをしてウイルスをうつされないよう、うすさないように十分注意して頑張りましょう。



向日町 土井 哲夫

緊急事態宣言発令後、不要不急の外出をひかえ、毎日テレビでコロナ情報を見えない敵に對し大切な人と自分を

守ることに専念してきました。シルバー業務でも、感染しない・させないを心掛け接触時マスク着用、会話は極力短く電話での対応が可能であれば電話です。ウイルスは、見えないが親切な対応は相手に好感度を持たれることと思います。



上植野町 熊谷 七重

コロナ感染予防の為、人として守るべき行動に心身共に疲れ果てる日々…

平穏な日常が当たり前ではなかった事を思い知る。

新しく改革される生活様式に順応していく事が難しい高齢者ですが、今後も続くであろうコロナ・異常気象・熱中症等々の危機感を心の片隅に抱きつつ、今も自分に与えられている恵みに感謝して、明日を追い続けたいと思います。



寺戸町 澤村 達雄

「うつらない・うつさない」為の行動 「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」のガイドラインに沿って、感染

症防止に取り組んだ。結果は、「感染症拡大防止」に成功。且つ我が家の生活の安全・安心が守られた。取組の感想としては、簡単な様で難しかったのが本音です。

例えば、継続して確実な処置実行が出来たか、又、これ位は大丈夫やろうと手抜きをしてしまっていた事等の不安、心配。そして、長期の自粛でストレスも溜まりイライラが起きる。



寺戸町 五十嵐 将三

会員の皆様には「新型コロナウイルス」の緊急事態宣言の発出(現在は京阪地区は解除)の中、不要不急で「ステイホーム」が長引く中、お元気でお過ごしでしょうか。

私も、この3月～5月末まであらゆる行事・会議・イベントが中止になり何かすることがないか色々考えた末、この際家の中の不用品の「掃をしよう」と本棚を始め、衣料品・粗雑ゴミ等々、

今まで生活の中で活躍した品物であり、一つ一つ「ありがとう」を言いながら捨てていきました。今では、家中が大変身軽になった様な気が致しております。それでも第二波・第三波の感染拡大も予想され予断を許せない「コロナ菌」です。

一日も早い「ワクチン」「薬」の開発が出来ることを祈りつつ、会員の皆様も今後十分留意されお体を大切に生活いただければと思っております。



# 会員のひろば



## ちよつとしたハギレ

鶏冠井町 中西 翠

私は、いつごろから分からないのですが、小さなハギレを使って、何でも良い自分の思ふままに、一つの物を作り上げ自分で喜び満足をする様になり、出来上がった時の喜び嬉しさは心のそこからの喜びとなり、一人で話し、一人で満足をしています。

今も毎日、思ふがままに作っています。いつでも作られる様に、手近に材料を置き少しずつ作る楽しさ喜び何事にも変えられません。

娘が、口癖のように針を大切にと言って針山にまち針十本、縫い針三本と書いて、メモのような物を張り付けてくれました。

最も、若い頃から好きだった此の仕事。なかなか時間もなく材料もなくする事が出来なかつたのですが、今、この年になってやっと出来るようになり、作る嬉しさ・楽しさは何事にも変えられない喜びです。一人で笑い、満足をしています。

美しく出来上がった時の喜び、又、次作る事を考えながら小さいハギレにお禮を申し、次もよろしくと話しかける、私に好きなように使わせてねと話かけ一枚ずつ作る楽しさは何事にも変えられません。

使い残りのキルトのハギレ、色とりどりのハギレをつけていく楽しさ、一枚作っては大きな喜び、

家族の人には笑われながら自分は満足でいっぱいです。

ボケない様にと、気をしっかり持ち今日も良かった、明日もよろしくと針の本数を数え、ハギレを大切に箱に片付け満足をしています。

いつまで続けられるかと少し不安を感じながら、針にもハギレ

にも、又、明日ねと静かに箱に入れ

れ一日が終わり、自分満足な時間を過ごさせてい

ただ今今日一日です。

いつまでも続けていきたいとお願いをする毎日です。

私には、5年前から毎朝ウオーキングを、雨と用事が無い限りかかさず続けています。



## 私の朝の習慣

向日町 浅野 和子



たくさんのハギレで作ったパッチワーク作品

すのに2ヶ月余り入院治療をして退院しました。ところが体は、ポロポロでお仕事を辞めざるをえなくなっていました。

もともと、十数年前に自転車で転び左足の膝裏のじん帯破損して、ずっと今までサポーターをしている状態で足の筋肉がおちていて歩くのもやつとのことでした。家にいるので知人にウオーキングをすすめられ始めたのがきっかけです。

コースは毎朝同じ、向日神社の桜の園の道を向日台団地から歩いて勝山公園まで2往復したり、周りを歩いてを3000歩、歩いています。

ゆつくりマイペースで5年も歩いていると沿道で枯れ葉を集め掃除してくれているおじいちゃんとの出会い、お話。山歩きをされていたおじいちゃんから、そこから見える山の説明。

あそこが愛宕山、小倉山、善峰山、楽しそうにお話される。犬を散歩させてる人には「おはようございます」から始まり、今日は暑いですね、寒いですねといったたわいもない会話。沿道には四季折々の木々、桜の木、榎の木、つつじ、秋になればすすき、萩の花、自然の美しさ、すがすがしい空気が遠くを見れば連なる山々が心をなごましてくれる全部が私たちと一緒、生きているのです。

朝のウオーキングは私の二日の始まり。シルバー

